



# 虹

## ねやがわし 社会福祉協議会だより

### 子どもから高齢者まで 笑顔あふれる地域へ

No.164  
令和5年8月1日発行

ねやがわし社会福祉協議会だより  
虹 164号 令和5年8月1日発行

発行所/社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会  
編集者/社会福祉法人 寝屋川市社会福祉協議会  
広報編集委員会

〒572-8566 寝屋川市池田西町2-4-5市立池の里市民交流センター内  
電話 072-838-0400 ◆FAX 072-838-0166  
◆業務日時 月曜日～金曜日 午前9時～午後5時30分

**主な記事**

- 「日ごろ」のつながりが、「万が一」への最善の対策 ……2
- 送迎ボランティアを募集しています ……3
- ボランティアセンターのいろはの「い」 ……4
- 令和4年度 事業報告と決算／新役員体制 ……5
- 就労支援と家計改善について／善意銀行だより ……6
- 社協からのお知らせ ……7
- 地域のヒト!大西 正禮(おおにし まさのり)さん ……8  
(和光校区福祉委員会 委員長)

**和光校区福祉委員会「子ども食堂」**

「いただきまーす!」昼過ぎ、部屋の中に子どもたちの元気な声が響き渡ります。

和光校区福祉委員会では「子ども食堂」を毎月第4土曜日に行っています。小学校を通して、全校児童に案内。低学年～高学年までたくさんの児童が参加しています。食事は手作りかつ30品目を意識し、児童の食育と健全育成に努めています。

また、スタッフには次世代の担い手育成のため、若い世代を各自治会から選び、一緒に事業に取り組んでいます。



## インタビュー 地域のヒト!

No.24

#和光校区福祉委員会  
#委員長  
#サイクリング  
(のと半島一周・びわ湖一周  
良き思い出)

### ～誰もが安心と希望を持って暮らせるまちづくりを目指して～

附属池田小学校児童殺傷事件発生から22年の追悼集会が開催されました。あの忌まわしい事件の後、和光校区では「地域の子どもは地域で守る」を合言葉に「児童の登下校時見守り活動」や「地域の危険箇所の点検活動」などに取り組んでまいりました。このような活動に積極的に取り組んできた結果、平成19年7月2日に首相官邸において内閣総理大臣賞を受

賞しました。みなさまのご協力、ご支援などもあり、活動を継続していますが、近年の社会情勢である定年の引き上げや夫婦共働きによる後継者不足、担い手の高齢化など課題がより深刻化してきたように感じます。これからは「子どもからお年寄り」はもとより、地域住民のみなさまが安心と希望を持って暮らせる和光校区を目指して頑張りたいと思います。

### 今後の抱負

子どもやひとり暮らし高齢者の見守りと地域の危険箇所の点検は、短編的ではなく長期に渡り継続していく必要性を感じています。“継続は力なり”という言葉があるように後継者の育成にも着手し、地域のみなさんが安心と希望を持って暮らせるまちづくりを継続していきたいと思えます。

「二重橋」はテレビで見たりするのは初めて! お堀に映る荘厳な情景に感動して、しばし立ち止まり見入ってしまった。

その後、銀座へ行ったが「歩行者天国」の日。道路は人々であふれ、特に外国人が多いのに驚き、また、マスクを着用していない人が多く、コロナの感染が広がらないよう願うばかりだった。

(K・J生)

最初目黒区の龍泉寺(目黒不動尊)を訪れ、参拝した後、皇居へ向かう途中、東京駅を背景に結婚式の前撮りをされていたカップルを見かけた。満面に笑みをたたえたお二人の幸せを祈りつつ「二重橋へ」

新型コロナウイルス感染症が5類に移行したのを機に、東京へ出かけ、感染対策に留意しながら散策した。

編集後記  
れんこん畑

ホームページ フェイスブック ツイッター インスタグラム

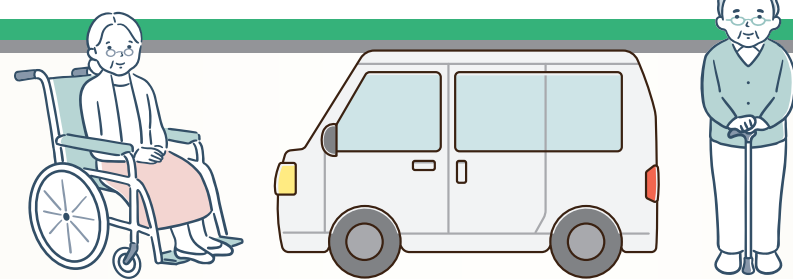
UD FONT 見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

寝屋川市社協 検索

# あなたの時間を「運転ボランティア活動」で 有意義な時間にかえてみませんか

**運転協力者認定講習会  
のごあんない**

<b>日時</b> 9月28日(木)10時～17時30分 10月6日(金)10時～13時 2日とも受講が必要	<b>対象</b> ・市内在住、在勤の人 ・普通免許をお持ちで、日常、車を運転されている75歳までの人 ・月1回以上活動できる人
<b>場所</b> 市立保健福祉センター4階 健康指導室A・Bほか	<b>定員</b> 20人(定員になり次第締め切り)
<b>内容</b> 関係法令の講義や福祉車両の 特性、演習など	<b>参加費</b> 無料(福祉関係事業所に登録、勤務している人は有料)



外出が困難な高齢者や障害者をリフト付き福祉車両で、通院や行事参加など目的地まで送迎を行う、運転ボランティア活動(無償活動)への参加に必要な国土交通省認定の講習会です。



福祉車両路上演習



アイマスク体験

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

## 送迎ボランティアを募集しています

～ボランティア活動が初めての方も大歓迎です。一緒に楽しく活動しましょう～



**運転**

福祉車両を使い、利用者を目的地まで送迎するボランティアです。上記講習会の受講が必須です。

**補助**

送迎活動は、2人一組で行っています。補助の方は、車両の安全確認や送迎時の運行のお手伝いをさせていただく活動です。

**事務**

利用申込の電話の受付や、運転ボランティアの調整を行います。初めての方でも活動しやすいボランティアです。



お気軽に下記までお問合せください。

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400



75歳以下のあなたは特に**必見** /

## 「日ごろ」のつながりが、「万が一」への最善の対策

本会と校区福祉委員会では、平成26年から地域における孤立死などを防ぐことを目的に「緊急時安否確認に関する状況把握調査」を行い、ひとり暮らし高齢者など、市民の異変に気づいた際の対応を取りまとめています。今後の地域福祉活動に活用していくために、分析報告書『孤独・孤立を防ぐ地域づくりへ』を発行しました。

分析の結果から、ひとりひとりが日頃からできる対策をまとめているので参考にしてください。

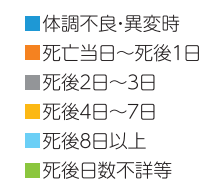
**対策1**

### 自治会に加入し、近隣住民とつながる

65歳未満の方は自治会加入割合が低く、かつ異変を発見されるまで長期化しています。近隣住民や友人、家族、福祉事業者などの出入りや外出が早期発見につながります。

～異変発見にかかった日数～

(50歳～64歳抜粋)

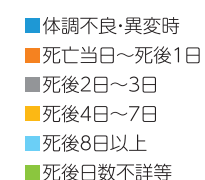


**対策2**

### かぎ預かり事業を利用する

利用していると、78%の方が、体調不良や異変時に発見されています。

(かぎ預かり事業契約者抜粋)



**対策3**

### ひとり暮らし高齢者台帳に登録する

校区福祉委員会が作成しています。登録すると、校区福祉委員や見守り協力員による見守り、地域行事の案内を受けられます。

報告書全文はコチラ▶



分析にご協力いただいた摂南大学 水野 武先生(全学教育機構)からのコメント

### 安心して生きていくために —「つながり」を持つ勇氣—



「ソーシャル・キャピタル(社会関係資本)\*」という指標があります。個々人が他者とつながり合い、お互いを気にかける関係を構築していることもソーシャル・キャピタルと言えます。

本誌の分析報告書では、他者とつながりを持っている方は、異変が生じてから発見されるまでの時間が短いことをあきらかにしました。このことから、人生の早い段階で他者とのつながりを得ることは、安心して生きていくための大事な要素となるでしょう。

自治会やかぎ預かり事業の活用はもちろん、趣味や志向を通じて、仲間とのつながりを得ることでソーシャル・キャピタルを高めることができます。安心して生きていくためにも勇氣を持って地域のみなさんにつながっていきましょう。

\* ソーシャル・キャピタルとは、まちや社会、地域における、人々の信頼関係や結びつきを表す概念です。

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

# 令和4年度 事業報告・決算

## おもな成果

### ボランティア活動へのきっかけづくり

夏のボランティア体験などを通して、子どもたちやその親世代に対してボランティア活動の楽しさについて体験してもらいました。また、講座などニア世代が自分たちの得意なこと、やりたいことで活動に参加していくためのきっかけづくりを行いました。

### さまざまな生活課題を抱えた方への相談支援

生活困窮者や認知症など判断能力に不安のある人の生活を支えるため、ハローワークや居住支援法人、携帯電話の契約サポート団体などと各々の役割やつながりを活かし、より重層的な個別支援に取り組みました。

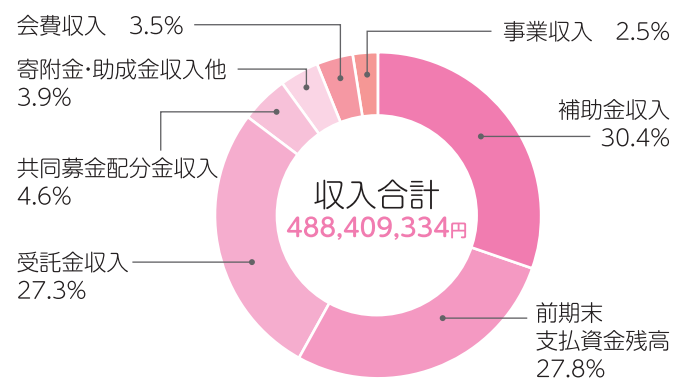
### 多様な活動の場づくり

ラジオ体操や歩こう会、共生型サロンの立ち上げなど、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所などの関係機関と連携しつつ、高齢者の方を中心に気軽に集える通いの場づくりを行いました。

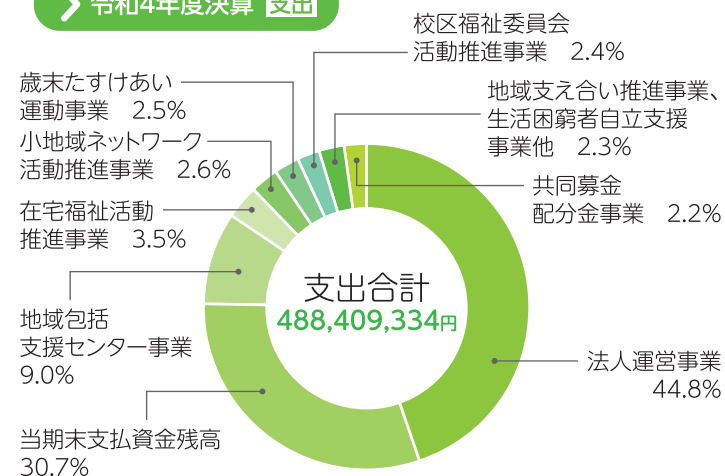
### コロナ禍での地域福祉活動と災害時を想定した話し合いの場づくり

屋外での地域福祉活動や、訪問などに工夫を凝らしたコロナ禍での声かけ・見守り活動を実施しました。また、災害時に備えた地域丸ごと座談会を校区福祉委員会を中心に開催し、障害をもつ当事者の方などと意見交換を行いました。

### 令和4年度決算 収入



### 令和4年度決算 支出



## 新役員体制のお知らせ

任期満了に伴う本会の役員改選が行われ、会長・副会長をはじめとする役員が表の通り決まりました。校区福祉委員会をはじめ、住民代表、福祉専門機関、当事者組織及び有識者から構成される組織構成会員161団体の中から選出されています。

任期:令和5年6月15日から令和6年度定時評議員会終結の時まで

役職名	氏名	選出母体	役職名	氏名	選出母体	氏名	選出母体	氏名	選出母体	
会長	中川芳行	有識者	理事	井上英一	校区福祉委員会	堀 一男	校区福祉委員会	田中啓昭	社会福祉施設	
副会長	西尾晴雄	市政協力委員自治推進協議会		荻野茂基		川崎容子		田村和彦		
				藤波敬史		下田幾子		久澤 貢		
				川口敦子		大西正禮		竹本憲司		
監事	平田秀治	民生委員児童委員協議会		大村修二		中山恵子		園田茂香		NPO 法人
				乾 光江		原田幸三		三宅章介		入江かな
			奥田隆司	北野ささ子	丸山敏子	近藤 明	老人クラブ連合会			
			中谷隆子							

総務課・地域福祉課 ☎ 072-838-0400

# ボランティアセンターのいろいろのい

## ボランティアセンターって何するところ?

「ボランティア活動をしたい人」と「ボランティア活動をしてほしい人」をおつなぎしています。

ボランティアに関する情報を発信するなど、幅広い活動をしています。



## ボランティアに関する相談ができます

ボランティア相談員(ボランティア)がみなさんの思いをお聞きします。学生から高齢まで、ボランティアに興味のある方は大歓迎です。イベントなどのボランティア依頼もお待ちしております。



## 気軽に立ち寄ってください

月・水・金曜日の10時～15時に、本会事務所内「ボランティアセンター」で、ボランティア相談員がみなさんをお待ちしています。

丁寧な対応と、アットホームな雰囲気でお迎えしています。



## ボランティアセンター通信も必見です!

2か月に1回、ボランティア相談員が編集し、発行しています。市内のさまざまなボランティア情報が載っています。ぜひQRコードからご覧ください。



☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

親子でボランティア体験

# 行こう、レトロな夏へ。タイムマシンで大冒険!

必見! 夏休みの宿題に!

小・中学生とその保護者を対象に、「紙すき」や「流しそうめん」という体験を楽しみながら、障害について知っていただきたいと、「行こう、レトロな夏へ。タイムマシンで大冒険!」を開催します。

日々の生活の中での思いやりの気持ちを持つこともボランティア活動のひとつ。施設を利用している人と関わりながら、地域で暮らす人とのつながりを広げてみませんか?

詳しくはQRコードを読み取ってご覧ください。

日時 8月19日(土) 10時～13時

場所 障害者生活介護さんすまいる(寝屋川市黒原新町1-3)

対象 市内在住の小・中学生とその保護者

定員 10組(定員になり次第締め切り)

申込 8月1日～8月15日までに電話・Googleフォームから

参加費 無料

☎ 地域福祉課 ☎ 072-838-0400



藍綬褒章受章

おめでとうございます

おおいし まさのり  
大西 正禮さん  
(社会福祉法人療育・自立センター理事長)

本会理事のおおいし まさのりが、これまでの先駆的な障害福祉、地域福祉活動の功績が認められ受章されました。

65歳以上の市民の方へ 介護予防サポーターの募集

**活動内容** 利用者の話し相手、レクリエーション、お茶出し、配膳、園芸、草刈りなど

**活動場所** 高齢者施設、障害者施設、保育所などの児童施設

活動中のサポーターの声

- 色々な人に出会えて嬉しい
- 来る日を楽しみにしていただき、「助かります」といつも感謝されます



サポーターが花束を作成

1回(2時間程度)の登録研修の受講が必要

**日時** 9月11日(月)10時~12時  
**場所** 保健福祉センター5階 会議室1・2  
**申込** 9月4日(月)までに電話  
**参加費** 無料

活動するとポイントが付与され、貯まったポイントは、交付金(年間10,000円限度)に換えることができます。

受入施設も随時募集中!! 地域福祉課 ☎ 072-838-0400

献血だより

400ml献血にご協力ください

~献血は命をつなぐことのできるボランティアです~

あなたの善意の献血で多くの命を救うことができます。全国的に血液が不足している状況の中、一人でも多くの方に献血のご協力をお願いします。

なお、献血当日は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。都合により、日時・場所が変更される場合があります。



日程	受付時間	実施予定場所
8月17日(木)	10時~16時30分(休:12時~13時)	寝屋川市役所
9月7日(木)	10時~12時	成田山不動尊駐車場
9月12日(火)	10時~16時30分(休:12時~13時)	アル・プラザ香里園
10月3日(火)	10時~12時	保健福祉センター
10月12日(木)	10時~16時30分(休:12時~13時)	京阪寝屋川市駅東口前
10月17日(火)	10時~16時30分(休:12時~13時)	コーナン寝屋川昭栄店

400ml献血の基準 <年齢>男性:17~69歳\* 女性:18~69歳\* <体重>50Kg以上  
\*69歳までご協力いただける方は、60~64歳の間に献血経験のある方のみです。

☎ 北大阪赤十字血液センター ☎ 072-632-4747

令和4年度

共同募金配分額決定

昨年10月に実施された共同募金から、1,030万1,505円の配分が決定しました。

この配分は本会が進める地域福祉活動費として配分されたものです。ボランティアセンターの広報啓発のための費用や、ふれあいサロンなど小地域での福祉活動をすすめていく活動費、また広報事業や移送サービス事業、車イス貸出事業など幅広く活用しています。



実際に貸し出ししている車いす 総務課 ☎ 072-838-0400

新型コロナウイルス特例貸付

不安を取り除き、生活の安定や見直しにつなげませんか?

緊急小口資金・総合支援資金を利用されたみなさまへ

令和2年3月より受け付けていた新型コロナウイルス特例貸付の緊急小口資金・総合支援資金は令和4年9月末で受付を終了しました。令和5年1月から返済が始まっている方もいます。

しかしなかには、長期化したコロナ禍の影響、生活状況の変化など様々な事情により、返済が困難な方もおられます。

本会では、返済が困難な方や生活に不安のある方に向けて、返済猶予のご案内、また収入増加・支出減少を目的とした就労支援や家計改善支援など相談支援を行っています。

生活に困っている方や返済に不安のある方は一度相談してください。



☎ 生活支援課(生活困窮者自立支援事業担当) ☎ 072-812-2040

善意銀行だより

あたたかいご寄付をありがとうございました!♥

(令和5年4月1日~令和5年6月30日) 敬称略

現金の部

預託者氏名	
よねたに	よしろう
米谷	與四郎

善意銀行への寄付金合計は10,000円でした。

物品の部

預託者氏名	品名
有限会社 にし尾	精米
すばる・北斗福祉作業所	精米
市環境総務課	長期保存米、缶詰等
市保健予防課新型コロナウイルス感染症対策室	長期保存米、レトルト食品等
ねやがわ成美の森こども園	紙おむつ
匿名 3件	精米、乾麺等

市民のみなさんから寄せられた善意のお金や品物をお預かりし、必要としている個人や福祉関係機関・団体等に払出をする取り組みです。

「寄付金を活用してほしい」「物品を寄付したい」など、ございましたら下記の連絡先までお願いします。

<お願い> お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。ご理解・ご協力のほどお願いいたします。

☎ 生活支援課 ☎ 072-812-2040

<広告>

寝屋川市にお住いのみなさまへ 有償ボランティアを始めてみませんか! 9月

高齢者の生活支援活動の説明会

- ◆日時: ① 9月22日(金) ② 9月27日(水) 13:30~15:00
- ◆場所: 寝屋川市立 産業振興センター (5階) 男女共同参画推進センター ふらっとねやがわ (研修室)

①と②は同じ内容です どちらかにお申込み下さい

※寝屋川高齢者サポートセンターでは福祉関係団体や行政と協力して 高齢者の日常生活支援に取り組んでいます

寝屋川高齢者サポートセンター 電話/ファクス: 072-801-2007 受付時間: 平日10時~16時 (運営主体: NPO法人寝屋川あいの会)

これまでの活動紹介 ↓

